
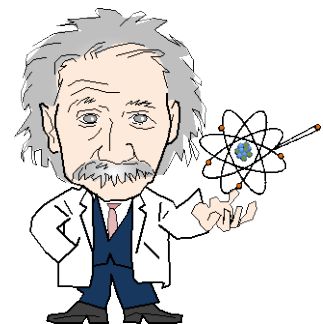


整理番号	HT29216	分野	物理・工学	キーワード	放射線
------	---------	----	-------	-------	-----

研究機関名	京都大学				
プログラム名	「見えない放射線を光らせる」～放射線可視化装置作成～				
先生(代表者)	戸崎充男(とさきみつお)環境安全保健機構附属放射性同位元素総合センター				
自己紹介	<p>多くの科学者が感銘を受けた本がある。アインシュタインとインフェルト著の「物理学はいかに創られたか」(岩波新書)。この本が物理を目指すきっかけになったと云う人はかなりいる。ご多分に漏れず小生もその一人である。高2の春の日曜の午後、兄の本棚で見つけ、友達との約束をすっぽかして、一気に読んだのを覚えている。あの時の感動は忘れられない。初版は1939年なので、今や古典になるのかもしれないが、哲学書(観念と実在における物理学の取り組み方)という捉え方をすれば、いまだ色あせない本だといえる。理性で物事を感じられるようになる頃(高校時代)にぜひ一読されたい。私の物理観の一つはこの本で創られた。我が兄は、この本を読んだのだろうか、彼は中国文学の道(世界)に進んだ。</p>				
開催日時・募集対象	平成29年11月23日(祝)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	京都大学環境安全保健機構附属放射性同位元素総合センター分館2階講義室	(集合時間)	12:30		
開催会場	京都大学環境安全保健機構附属放射性同位元素総合センター分館 住所: 〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町 アクセスマップ URL: http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_n.html				
内 容					
<p>放射線は「見る」「聞く」などの人間の五感で感じることはできません。しかし、私たちは、実感がないだけで実は色々な放射線が飛び交う環境で生活しているのです。「捉える(知る)方法はあるの?」「はい!(ハイ・シユタイ)」今回のプログラムで 身近にあるのだけれど知らなかった放射線を捉える簡単な方法(測定)を、京都大学の放射性同位元素総合センターの専門家たちが伝授します。放射線の捕まえ方を、飛ぶ姿を、光る姿を、自分たちで工作した装置で、自分の体験を通して放射線の存在を確かめてみませんか! さらに、専門の研究者が使用している測定装置も紹介(デモ)します。この放射線の存在を実感できるチャンスを見逃すな!</p>					
スケジュール				持 ち 物	
12:30~13:00 受付(集合場所:京都大学放射性同位元素総合センター分館2階講義室)				筆記用具 スマートフォン	



13:00～13:05 開講挨拶(挨拶、科研費の説明)	特記事項
13:05～13:25 講義「放射線入門」	
13:25～13:30 休憩	
13:30～15:00 実習「スマホスピンスリスコープ及び霧箱作成」	
15:00～15:30 クッキータイム	
15:30～16:10 講義・デモ「サーベイメーター等を用いた放射線測定」	
16:10～16:25 質問コーナー、アンケート記入	
16:25～16:30 閉講挨拶(未来博士号授与、終了、解散)	

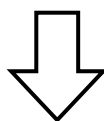
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都大学環境安全保健機構附属放射性同位元素総合センター ／小林正子(こばやししょうこ)
住所：	京都府京都市左京区北白川追分町
TEL 番号：	075-753-7530
FAX 番号：	075-753-7540
E-mail：	kobayashi.shohko.5c@kyoto-u.ac.jp
申込締切日：	平成 29 年 10 月 31 日(火)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
戸崎 充男	H25-H27	挑戦的萌芽研究	25600131	放射線照射制御検出のための赤外線発光シンチレーター素子の開発とその応用



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。